



第4号

「めぐみちゃんのまちづくりだより」

～ 市民と農家の宝もの けやきの里のめぐみです ～

西東京市では、農業者と市民が相互理解を深め、都市の農業・農地が持つ多面的な機能を発揮させることにより、農地の保全を図っていくことを目的に、「都市と農業が共生するまちづくり事業」を進めています。事業の一環として、市民と農業のふれあいの場『花摘みの丘』が平成24年4月に北町に整備されました。

事業のねらい

保谷駅北部エリアの特徴である花を活かした農園で、市民が農の様々な機能にふれあい、農への関心を高めてもらいます。

事業の効果

小高い丘状の景観を活かしながら、市民にとって愛着のある花とのふれあい拠点となります。

1 花摘みの丘の概要



「花摘みの丘」では、ビニールハウスと露地を活用し、一年を通して花の摘み取りと生産・販売を行います。四季折々の草花を楽しみながら、緑豊かな市の北部エリアの散策も楽しめます。また、オープン後坂口市長も視察に訪れました。西東京市では、今後、花摘みの丘を活用した事業（イベント）等も実施してまいります。



2 夏休みスタンプラリー

「花摘みの丘」は、7月20日（金）～8月20日（月）まで市内に点在する6つのスポットをめぐるスタンプラリーの会場の一つとして協力をしました。



3 農業わくわく散策会 “農あるフотスクール”



10月20日(土)に「農業わくわく散策会」を開催しました。当日は、天候にも恵まれ、大人から子どもまで15名の参加者の方々に市内産農業を楽しんでもらいました。散策会では保谷駅北口より、市のコミュニティバス「はなバス」に乗り、市の北部地域を回りました。



「花摘みの丘」では、農園主の本橋昭二さんより花摘みの丘の概要と、主に栽培している花の説明をしていただきました。また、季節のおススメの花も紹介していただきました。



「農あるフオトスクール」では、市内で写真スタジオを営むプロの写真家の渡部進氏を招いて、「花」を被写体にした撮影方法の指導を受けました。撮影する前に霧吹きで花を濡らすと新鮮さを出すことができ、光を反射してきれいに見えることや、ダンボールにアルミホイルを貼り付けたお手製のレフ版を活用した撮影方法等、プロの技を教えていただきました。



写真展

参加者の皆さんが撮影した花の写真を市のホームページで紹介しています。

http://www.city.nishitokyo.lg.jp/kurasi/agriculture/event/sansakukai_syasinten.html



西東京市では、貴重な農地を残していくために、「東京都農業・農地を活かしたまちづくり事業」を活用した、「西東京市都市と農業が共生するまちづくり事業」をすすめています。「花摘みの丘」は本事業の支援を受けています。

発行：西東京市
生活文化スポーツ部
産業振興課

